



「旭座」内観。1階客席の間を通り舞台へ続く花道や、2階の棧敷席も復原されている



「全国女性落語大会」が開かれる旭座は、女性落語の「聖地」にもなっている



小浜地区の伝統行事「放生祭」の衣装などを展示した「放生 otoph」

②芝居小屋「旭座」
住吉区に現存していた明治期の芝居小屋を移築復原したものです。かつては全国に3000以上あった芝居小屋も、現在は30あまりしか残っておらず、県内に唯一残る貴重な文化遺産として、市指定文化財に指定されています。
現在は、大衆演劇の興行や、上方落語協会と連携した落語会などの催しに活用。「ちりとてちん杯 全国女性落語大会」では、全国の女性落語家と市民との交歓の場になっています。

また、市民団体などによるコンサートや演劇、各種発表会など、市民の皆さんの活動発表の場としても活用されています。
催し物がないときは、無料で内部を見学でき、歴史的な建物を現代に生かすための様々な建築設計を見ることが出来ます。
見学は10時～16時、施設利用は9時～22時。火曜定休。問い合わせや施設利用の申し込みはまちの駅 ☎52・2000。

③屋外広場

屋外広場では、3月～11月の第1日曜日に開催している「まちの駅マルシェ」を始め、地元音楽愛好家らによる野外音楽イベントなど、さまざまな催しが行われています。



弁当や野菜、雑貨などの販売や、市民らによる作品展示などが行われる



音楽イベント「ワカサカアンターレ」
市内外から音楽愛好家が集い、さまざまなジャンルの音楽で聴衆を魅了

また、町中にある開けた空間として子どもたちの遊び場にもなっており、季節に合わせた人工芝マットやイルミネーションを設置するなど、市民が気軽に立ち寄れる憩いの場にも活用されています。

インタビュー Interview

小浜市まちの駅 駅長 滝 勝也

コロナ禍によって減少していた催しなどが徐々に開催されるようになり、まちににぎわいが戻ってきたように感じています。

12月には、毎年恒例のクリスマスイルミネーションに加えて、幻想的な明かりを鑑賞しながらカフェで温かい飲み物などを楽しめる「ナイトマルシェ」を開催。子ども向けのくじ引きなども用意したところ、親子連れなどに大変好評で、多くの皆さまに会場にいただけました。

1月開催の「旭座落語会」を始め、今後も市民の皆さまにご参加いただけるさまざまな催しを予定しています。新型コロナ対策にご注意の上、ぜひ、お気軽にまちの駅にお越しください。

まちの駅・旭座 ～開業5周年の今～

■問い合わせ 商工観光課 ☎64・6021

「小浜市まちの駅」(白鬚)は、市民の交流の場、来訪者のまち歩きの出発点となることを目指して、平成28年に開業。さまざまな催しや、日頃の憩いの場に活用され、令和3年5月で開業5周年を迎えました。

今月は、そんな「まちの駅・旭座」の現在の状況や、最近の取り組みについて紹介します。

3つの施設で構成

まちの駅・旭座は、主に①観光案内所や休憩施設などを併設した商業棟、②芝居小屋「旭座」、③2棟の間にある屋外広場の3施設で構成しています。

商業棟を改修

令和2年には商業棟を改修し、食のセレクトショップやシェアキッチン(複数の料理人や飲食店が共同利用する厨房)などが開業。令和3年7月には、空き店舗だった飲食店跡に、シェアキッチンを利用していた市内のカフェが本格的に出店しました。

市民が気軽に立ち寄り、くつろぐ場所に

まちの駅で開かれるイベントや、歴史的な町並みや海辺の散策の際はもちろん、「ちょっと買い物に」「友人とおしゃべりに」「家族で近場におでかけに」など、日々の生活で気軽に立ち寄ってください。

①商業棟

観光案内やレンタサイクルなどを行う総合案内所、地元の特産品や野菜、健康に配慮した食品、食の本などを扱うセレクトショップ、植物由来の材料のみを使うカフェなどが営業しています。
テレビを見ながらゆったりと過ごせる休憩コーナーや、子ども連れでも利用しやすい座敷席もあります。

- 【営業時間】
※火曜定休、年末年始は12月28日☎～1月4日☎休業
- 総合案内所、展示施設「杉田玄白ラボ」、休憩施設 9時～20時 (冬季は18時まで)
 - セレクトショップ「TEtoKI」 10時～17時
 - 飲食店「Cafe Seasons」 金・土・日・祝の11時30分～17時 (祝日は不定休、注文は16時まで)



TEtoKI
地場産品以外にも、食の本や、全国から選んだこだわりの調味料や菓子が並ぶ



Cafe Seasons
休憩施設を兼ねる客席で、乳製品・卵などを使わないワッフルやパスタが楽しめる

棟内は無料WiFi・Fiが整備されており、休憩コーナーをちよつとした仕事や勉強に利用する人も。また、不定期に市内の飲食店などが出店するシェアキッチンや、小浜藩医・杉田玄白ゆかりの品々を展示するコーナーもあります。